

自力型が多く熾烈なV争い

施設整備等協賛競輪「土佐水木賞」は、2月26日～3月1日の日程で高知競輪場に於いて開催される。全日本選抜に参戦組は不在でトップクラスは少ないものの、若手の自力型がズラリとそろっており、見ごたえのあるレースが繰り広げられそう。実力傑出者が見当たらないので優勝のゆくえは混とんとしている。大混戦のシリーズを制するのは果たして誰か？

今年のG1第一弾・全日本選抜直後の開催のためS1班中堅クラスが主力。優勝候補は5指に余る大混戦で狙いは絞りにくい。柔軟性を兼ね備えた自力型で安定した成績を残している金子幸央を本命に推した。昨年は最終戦の12月佐世保記念を優等で締めくくると、今年は1月大宮記念①⑥①着、2月大

垣2③②着と連がらみが多い。基本は自力勝負だが、1月大宮記念の一次予選では菊池岳仁の逃げを利用して勝っており、メンバー構成次第では番手戦もありそう。武田豊樹もここはチャンス。金子をはじめとして同県の朝倉智仁など目標には困らない。1月松戸では坂井洋の逃げを差して4年ぶりの優勝をゲットして流れてもよい。G1大会7Vの貫録を示すか。

自力攻撃の破壊力なら島川将



金子幸央



レースがつなぐ。未来へつながる。

第3回
施設整備等協賛競輪in高知
土佐水木賞GⅢ
2/26土・27日・28日・3/1火

KOCHI 高知けいりん 高知けいりん 検索 電話 74#



島川将貴

貴が最上位だろう。やや成績には波があったが、最近ではコンスタントに機動力を発揮している。昨年11月小松島で優勝すると、12月広島記念では①⑦②着と3連対。今年も1月和歌山記念は予選を①②着と快調だったが、準決で落車してその後は3場所欠場した。体調に問題がないようなら、好スパートを決めて主役を演じる場面も大いにある。11月小松島の決勝でワントゥを決めている久米良が島川とタッグを組む。

調子がいいのは岡崎智哉だ。今年は2戦目の1月奈良で早々と初Vをゲット。逃げ切り3連発を決めていて競走内容も申し分なかった。その前後の場所も2連対を果たして、持ち味の自力攻撃には一段と磨きがかかった印象がある。タイミングよく仕掛けて主導権を握れば勝ち負けに持ち込める。同郷の神田紘輔が岡崎を盛り立てる。位置取り、差し脚ともにしっかりして、昨年は2Vを達成。2月佐世保の準決で落車したのは気になるが、岡崎が先制なら首位に躍り出ても不思議ではない。

重戦車を彷彿させる怒涛の先行が魅力な野口裕史も有力な優勝候補の一人だ。昨年は4月西武園記念で4連勝を飾った実績がある。しかしながら後期は決勝での連がらみが無かったように、後半戦はやや低空飛行が続いた。ここは仕掛け早い自力型が多いので、先手を奪えるかが浮沈の鍵となるだろう。この野口を2月取手で撃破し優勝をものにしたのは高橋築。昨年11月松戸でS級初Vを飾ったばかりで、ここところ乗れている新鋭だ。うまくレースの流れに乗って自力を出せば好勝負に持ち込める。

岩谷拓磨、林大悟の2枚の積極的な自力型を坂本亮馬が束める福岡勢も侮れない勢力だ。先行基本の競走で昨年は林が24勝、岩谷は26勝を挙げている。林は1月大宮記念②⑧①着の走りは力強かったし、岩谷も1月松山準Vの脚勢は悪くなかった。坂本は1月立川記念では最終日に太田竜の逃げを差し切っている。チャンスが巡ってくればもののできる状態にある。好連係を決めて台風の目と化するか。



岡崎智哉

「施設整備等協賛競輪」 in 高知 出場予定選手

※2022年2月15日現在のデータです。

級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点						
S1	神山雄一郎	栃木	61期	103.00	S1	柳詰正宏	福岡	97期	100.39	S2	佐々木則幸	高知	79期	103.71	S2	松岡孔明	熊本	91期	96.81	S2	佐々木龍	神奈川	109期	104.63	
S1	志智俊夫	岐阜	70期	104.26	S1	吉田茂生	岐阜	98期	101.74	S2	館泰守	愛知	80期	100.43	S2	山口貴弘	佐賀	92期	101.25	S2	川越勇星	神奈川	111期	95.53	
S1	白戸淳太郎	神奈川	74期	104.57	S1	横山尚剛	茨城	100期	0.00	S2	飯尾主税	静岡	81期	99.08	S2	蒔田英彦	千葉	93期	101.89	S2	南潤	和歌山	111期	102.30	
S1	合志正臣	熊本	81期	103.72	S1	神田紘輔	大阪	100期	105.87	S2	前反祐一郎	広島	81期	99.04	S2	谷田泰平	岐阜	93期	96.79	S2	藤原俊太郎	岡山	111期	95.20	
S1	庄子信弘	宮城	84期	95.17	S1	津村次太郎	福岡	101期	92.60	S2	中村良二	福岡	81期	97.67	S2	真船圭一郎	福島	94期	100.67	S2	川口雄太	徳島	111期	97.19	
S1	勝瀬卓也	神奈川	84期	101.55	S1	高橋築	東京	109期	105.57	S2	宮越孝治	富山	82期	100.25	S2	上原龍	長野	95期	95.77	S2	田尾駿介	高知	111期	104.54	
S1	渡辺十夢	福井	85期	99.28	S1	島川将貴	徳島	109期	108.87	S2	佐藤慎太郎	福島	83期	99.41	S2	白上翔	滋賀	95期	95.96	S2	今野大輔	愛媛	111期	95.71	
S1	河野通孝	茨城	88期	103.10	S1	佐々木豪	愛媛	109期	105.67	S2	大木雅也	静岡	83期	98.12	S2	飯田憲司	静岡	96期	94.52	S2	嵯峨昇喜郎	青森	113期	105.54	
S1	武田豊樹	茨城	88期	108.08	S1	林大悟	福岡	109期	107.23	S2	櫻井学	群馬	84期	98.84	S2	岡崎智哉	大阪	96期	106.79	S2	河合佑弥	東京	113期	99.00	
S1	鷺田佳史	福井	88期	104.25	S1	野口裕史	千葉	111期	106.96	S2	石毛克幸	千葉	84期	100.50	S2	太田剛司	愛知	97期	93.36	S2	福永大智	大阪	113期	103.76	
S1	坂本亮馬	福岡	90期	105.16	S1	望月一成	静岡	111期	98.69	S2	小橋秀幸	青森	85期	97.43	S2	高橋清太郎	岡山	97期	96.93	S2	藤田将伍	愛媛	113期	97.63	
S1	池田良	広島	91期	103.00	S1	朝倉智仁	茨城	115期	103.33	S2	佐々木省司	青森	86期	96.96	S2	萱島大介	大分	99期	96.62	S2	小原文一郎	青森	115期	101.69	
S1	安部貴之	宮城	92期	97.68	S1	岩谷拓磨	福岡	115期	105.88	S2	矢口啓一郎	群馬	86期	96.09	S2	岡田泰地	栃木	100期	101.63	S2	脇本勇希	福井	115期	103.29	
S1	柴田洋輔	東京	92期	101.06	S1	菊池岳仁	長野	117期	104.58	S2	鈴木良太	静岡	86期	93.75	S2	三登哲吾	広島	100期	103.44	S2	谷和也	大阪	115期	95.12	
S1	椎木尾拓哉	和歌山	93期	107.89	S2	三宅伸	岡山	64期	98.23	S2	上田裕和	三重	86期	96.81	S2	宗崎世連	高知	100期	92.96	S2	立部楓真	佐賀	115期	92.55	
S1	片岡迪之	岡山	93期	105.58	S2	伊藤健詞	石川	68期	99.26	S2	青森伸也	福島	87期	96.50	S2	金子幸央	栃木	101期	107.67	S2	宮崎大空	熊本	115期	98.11	
S1	北村信明	徳島	93期	102.84	S2	紺野哲也	宮城	69期	97.40	S2	筒井裕哉	兵庫	89期	100.36	S2	一戸康宏	埼玉	101期	99.04	S2	太田龍希	埼玉	117期	101.86	
S1	竹村勇祐	秋田	96期	101.57	S2	伊藤正樹	愛知	71期	99.71	S2	伊藤大彦	徳島	89期	98.43	S2	月森亮輔	岡山	101期	98.87	S2	橋本優己	岐阜	117期	97.44	
S1	久米良	徳島	96期	107.78	S2	水書義弘	千葉	75期	97.35	S2	高橋雅之	千葉	90期	98.52	S2	市村昌樹	兵庫	103期	0.00	S2	下井竜	三重	117期	96.41	
S1	塚本大樹	熊本	96期	102.57	S2	成田健児	神奈川	75期	102.24	S2	竹山陵太	宮城	91期	102.76	S2	野口大誠	熊本	105期	102.43	S2	阿部将大	大分	117期	99.00	
S1	稲毛健太	和歌山	97期	102.83	S2	江連和洋	栃木	76期	98.68	S2	中川貴徳	栃木	91期	99.92	S2	菅原大也	神奈川	107期	97.53						
S1	西岡拓朗	広島	97期	100.33	S2	田中俊亮	福井	76期	93.91	S2	柿沼信也	埼玉	91期	96.29	S2	酒井雄多	福島	109期	103.50						